

塞栓術を受けられる方へ（入院治療計画書）

氏名 _____ 様 病名 子宮筋腫・子宮腺筋症

入院病日・経過 (月日)	1日目 入院当日	2日目 治療当日(前)	2日目 治療当日(後)	3日目 治療後1日目	4日目 治療後2日目・退院予定
成果目標	安心して治療が受けられる 苦痛が最小限で入院生活を送ることができる				
食事	 制限なし	 昼禁食 ()時～食べたり飲んだり できません	 夕食は治療終了後医師の許可が 出てからになります	 制限なし	
活動	制限はありません	治療前の処置を行う前は ご自由にしてかまいません	治療後6～8時間(医師の指示による)は、 ベッドで寝たままです 圧迫ベルトをしている足は、曲げないで 下さい  本日と明日までは 正座や和式トイレの使用はお控え ください		制限なし
排泄		尿管を入れます	治療後6～8時間(医師の指示による) 以降、トイレだけは歩いてかまいません ただし、洋式トイレをご使用下さい	 洋式トイレを ご使用下さい	
清潔 	入浴・シャワーなど自由に 自由にしてかまいません	治療前に入浴シャワーをしましょう		 入浴・シャワーは、 ご遠慮下さい 看護婦が体を拭きます	 退院翌日から シャワー可
点滴・注射	なし	 治療室(血管造影室)に行く前に 筋肉注射と点滴をします	点滴は、治療後数時間で終わります  感染をおこさないように、1日2回 程度抗生物質の点滴をします	 1日2回抗生物質の 点滴をします	なし
内服薬	緊張して眠れない方には、 軽い安定剤を用意します 寝る前にお申し出下さい	なし	痛み止めの薬が出されます		抗生物質は飲み薬になります
検査		なし	なし	なし	採血があります
処置	 麻酔科医が、硬膜外 チューブを入れに 訪問します (当日に行くこともあります)	治療前に両足のつけねの毛を剃ります 両足の甲にマジックで、×印をつけます 治療室へは、裸になり寝巻きを上から かけ、ベッドで行きます	硬膜外チューブから、痛み止めの薬を入れ ます 痛みは、生理痛を強くしたくらいと言われ ています ほかに、痛みをとる注射や坐薬も使えます	硬膜外チューブを抜きます 注射や坐薬も使えます	注射や坐薬も使えます
指導・説明	 看護婦が 治療のインテ-ションをします 承諾書の説明を受けてない方は、 入院後医師より説明があります (印鑑を御用意下さい)		 治療後、出血や余病をおこさないように いろいろ制限があります。 痛みやしびれ、はき気などがありましたら、 我慢せず看護婦へお知らせ下さい		 退院指導 再来予約票をお渡しします
備考			患者様によって、 制限の時間がちがいます		

注) 状態によって痛み・発熱など症状に個人差が出るため、状態に応じて予定が変更となる場合があります。

担当医 _____